

教材1-E-(1)の解答 小数のかけ算

③ 『4.7 × 3』の解決のために

<p>[0.1をもとにして考える]</p> <p>4.7 は 0.1 が 47 個です。</p> <p>4.7 × 3 は 0.1 が (47 × 3) 個になります。</p> <p>だから、4.7 × 3 = 14.1 です。</p>	<p>[計算の工夫]</p> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="text-align: center; margin-right: 20px;"> $4.7 \times 3 =$ ↓ $47 \times 3 =$ </div> <div style="text-align: center; margin-right: 20px;"> 14.1 ← 10 倍 </div> <div style="text-align: center;"> 141 ← 10 </div> </div>
--	---

たしかめよう

① 積に小数点をうちましよう。

(1)

1. 7
× 2 8
1 3 6
3 4
4 7. 6

(2)

3. 7 5
× 4 2
7 5 0
1 5 0 0
1 5 7. 5

(3)

0. 4 2 8
× 3 9
3 8 5 2
1 2 8 4
1 6. 6 9 2

② 計算をしましよう。

(1) 3.2 × 3 = 9.6

(2) 1.7 × 2 = 3.4

(3) 5.3 × 4 = 21.2

(4) 0.8 × 6 = 4.8

(5) 4.6 × 5 = 23

(6) 2.5 × 8 = 20

(7) 1.2 × 12 = 14.4

(8) 1.4 × 27 = 37.8

(9) 4.8 × 21 = 100.8

教材1-E-(2)の解答 小数のかけ算

③ 『2.53 × 3』の解決のために

0.01をもとに考えましょう。

2.53 は 0.01 が **253** 個分の数 \longrightarrow 2.53 × 3の積は、
 0.01 が **253** × 3 個分の数

整数になおして考えましょう。

2.53を253にするには…

2.53 を **100** 倍すると 253

$$\begin{array}{r} 2.53 \\ \times 3 \\ \hline 7.59 \end{array}$$

↓ **100** 倍

$$\begin{array}{r} 253 \\ \times 3 \\ \hline 759 \end{array}$$

759は253×3の積。
 2.53×3の積は

$$\begin{array}{r} 1 \\ \hline 100 \end{array}$$

にするんだね。

$$\begin{array}{r} 2 \times 3 = 6 \\ \downarrow 10\text{倍} \\ 20 \times 3 = 60 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 6 \\ \downarrow ?\text{倍} \\ 60 \end{array}$$

$\frac{1}{10}$

かけられる数を10倍すると、積は何倍になるかな。

たしかめよう

① 計算をしましょう。

(1) $2.8 \times 4 =$ **11.2**

(2) $3.9 \times 2 =$ **7.8**

(3) $4.5 \times 3 =$ **13.5**

(4) $8.2 \times 9 =$ **73.8**

② 積に小数点をうちましょう。

①

$$\begin{array}{r} 2.3 \\ \times 45 \\ \hline 115 \\ 92 \\ \hline 103.5 \end{array}$$

②

$$\begin{array}{r} 0.78 \\ \times 35 \\ \hline 390 \\ 234 \\ \hline 27.30 \end{array}$$

教材 1-E-(3) の解答 小数のたし算

③ 『4.9 × 12』の解決のために

[0.1をもとにして考える]

4.9は 0.1 が **49** 個です。

だから49×12の計算と同じように考えます。

49		4.9
× 12		× 12
98		98
49		49
588		58.8

でもこの588は、
0.1が588個分とい
うこと

だから
小数点をわすれずに!

[計算の工夫で求める]

4.9 × 12 =	58.8
↓	
49 × 12 =	588

10倍

1

10

たしかめよう

① 積に小数点をうちましよう

(1)
$$\begin{array}{r} 1.7 \\ \times 28 \\ \hline 136 \\ 34 \\ \hline 47.6 \end{array}$$

(2)
$$\begin{array}{r} 3.28 \\ \times 43 \\ \hline 984 \\ 1312 \\ \hline 141.04 \end{array}$$

(3)
$$\begin{array}{r} 0.158 \\ \times 89 \\ \hline 1422 \\ 1264 \\ \hline 14.062 \end{array}$$

② 計算をしましよう

(1) $5.2 \times 24 =$ **124.8** (2) $1.9 \times 35 =$ **66.5** (3) $2.4 \times 50 =$ **120**

(4) $0.26 \times 44 =$ **11.44** (5) $7.58 \times 50 =$ **379** (6) $4.5 \times 28 =$ **126**

(7) $2.45 \times 6 =$ **14.7** (8) $4.05 \times 36 =$ **145.8** (9) $0.336 \times 624 =$ **209.664**

教材 1-E-(4) 小数のかけ算

③ 『3.8 × 12』の解決のために

[0.1をもとにして考える]

3.8は0.1が 38 個です。

だから38×12の計算と同じように考えます。

$\begin{array}{r} 38 \\ \times 12 \\ \hline 76 \\ 38 \\ \hline 456 \end{array}$	この456は、1をもとにしていけば、456のまま。ここでは、0.1をもとにしてあるから・・・	$\begin{array}{r} 3.8 \\ \times 12 \\ \hline 76 \\ 38 \\ \hline 45.6 \end{array}$
---	--	---

小数点をわすれずに!

[計算の工夫で求める]

3.8 × 12 = 45.6

↓ 10倍

38 × 12 = 456

1
10

小数を整数に直したら、その後、どのようなことに気を付けたらよいですか。

たしかめよう

① 積に小数点をうちましよう

(1)
$$\begin{array}{r} 0.4 \\ \times 57 \\ \hline 28 \\ 20 \\ \hline 22.8 \end{array}$$

(2)
$$\begin{array}{r} 6.79 \\ \times 33 \\ \hline 2037 \\ 2037 \\ \hline 224.07 \end{array}$$

(3)
$$\begin{array}{r} 2.08 \\ \times 89 \\ \hline 1872 \\ 1664 \\ \hline 185.12 \end{array}$$

② 計算をしましよう

(1) $2.8 \times 14 =$ 39.2 (2) $1.8 \times 34 =$ 61.2 (3) $7.3 \times 32 =$ 233.6

(4) $0.91 \times 78 =$ 70.98 (5) $3.92 \times 88 =$ 344.96 (6) $6.57 \times 28 =$ 183.96

(7) $9.84 \times 45 =$ 442.8 (8) $8.05 \times 6 =$ 48.3 (9) $42.5 \times 60 =$ 2550